

ひばり

12月



令和7年11月28日

特別支援教室「ひばり」NO.8

府中市立府中第三小学校

拠点校校長 関 修一

少しずつ肌寒い日が増えてきて、冬の訪れを感じる頃になりました。今年度がスタートしたときは、教員とだけかかわっていた子や一人で過ごしていた子も、グループの友達と一緒に遊んだり声をかけ合ったりと、2学期を通して友達とかかわる姿が増えました。日々の生活の中で感じる子どもたちの成長を嬉しく思います。

さて、今年も残すところ1ヶ月となりました。今年の自分の成長やこれから頑張ることなど、これまでの自分の姿に目を向けられるようにしていきます。ご家庭でも、2025年を振り返ってみてください。

< 12月・1月の予定 >



12月の予定	1月の予定
2日（火） 指導なし	9日（金） 3学期指導開始
12日（金） 午後指導なし	
22日（月） 2学期指導終了	
12月下旬 「ひばり」個人面談	
⇒詳細は、先日配布しました決定通知をご確認ください。	

※指導回数が極端に少ない場合は、調整日に指導の振替を行います。日程が決まり次第、ご連絡いたします。



12月の指導内容



	基礎	実践	発展
小集団	<ul style="list-style-type: none"> ・ふわふわ言葉ちくちく言葉 ・「ボッチャ de お弁当づくり！」 ・2学期の振り返り（発表） ・だるま ひこうき ゆりかご ・四つ這いバランス ・いろはにこんぺいとう ・長縄 	<ul style="list-style-type: none"> ・風船バレー ・相談して決めよう ・フリートーク ・〇〇な人と言えば 	<ul style="list-style-type: none"> ・風船バレー ・相談して決めよう ・付箋交換 ・自分研究振り返り
個別	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた学習 ・2学期の振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた学習 ・今年の漢字 	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた学習 ・自分研究

*小集団学習は、この中から児童の実態に合わせて活動を選んで学習します。

困ったときの発信～製作活動～

実践・発展グループの11月は、困ったときの発信の学習を行いました。どんなことでも調べると答えが出てくる時代になりつつありますが、「ひばり」では、人に聞くことを大切にしています。製作活動を通して、困ったときに「周りを見たら、友達とやっていることが違うことに気付けた」「友達や先生に聞いたらうまくできた」など、一人ですすめるのではなく、周りを意識したから解決したという経験につなげました。まずは自分が困っていることに気付くこと、それをそのままにするのではなく、自分なりの方法で発信していくことが解決につながることを学習しました。「人に聞くことは嫌い。」と自分で考え抜こうとする子もいましたが、自分で考えることも大切であると伝えたうえで、そのときによって何が一番の解決につながっていくのかと一緒に考えました。

手遊び～線路は続くよどこまでも～

基礎グループでは、年間を通して手遊びを取り入れています。11月は、「線路は続くよどこまでも」を行いました。「難しいよ！」と言いながらも、笑顔で取り組んでいる姿を多く見ることができました。10月に取り組んだ「おちゃらか」は、5分休みに楽しんでいるグループもあります。手遊びを通して、「人とかかわることって楽しいな、心地いいな」と思えるきっかけにしていきたいです。

コミュニケーションにつながる要素を紹介します。

～楽しさの共有～

歌いながら手を動かし、自然と笑顔が生まれます。

～リズムを感じる～

手・耳・口・目
感覚を使って遊びます。

～言葉を知る～

普段はあまり聞きなれない言葉も歌を通して覚えていきます。

～相手と合わせる～

相手をよく見たり、力を調整したりすることが必要です。

お正月遊びのすすめ

お正月遊びには、楽しみながら体を動かせる要素が詰まっています。ご家庭でもお時間があるときにお子さんと一緒に楽しんでみてください。遊びを通して、「できた！」「楽しい！」「練習したらうまくいった！」などを体験できたら素敵ですね。

コマ回し



すごろく



凧あげ



羽根つき

